

事務事業評価シート

(H.30)No.	3006	(H.29)No.	3006
-----------	------	-----------	------

事務事業名	ゆめづくり地域交付金事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	地域経営室	山口 敦司	

会計区分	事業コード	025401
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	ゆめづくり地域交付金事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 地域振興費	ゆめづくり地域交付金事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	未来につなぐ自立と協働による市政経営
	基本施策	1	協働のまちづくり
	施策	1	都市内分権の推進
重点プロジェクト	3.生涯現役プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
住民主体のまちづくり活動を支援し、都市内分権(地域内分権)を進めていきます。
事業内容
15の地域づくり組織に対し、地域の思いが反映された「ゆめづくり地域交付金」を交付し、住民主体のまちづくり活動を支援します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ゆめづくり地域交付金を15地域に交付 105,356,200円 <算出根拠> (基本額) ・人口割: 35,000千円 × 70% × 地域人口 ÷ 市人口 ・均等割: 35,000千円 × 30% ÷ 15 (コミュニティ活動費) ・代表者協力事務費: 72千円 × 基礎的コミュニティ数(174) ・活動費: 25千円 × 基礎的コミュニティ数(174) ・活動費: 0.2千円 × 基礎的コミュニティの人口 (特別交付金) 地域事務費・地域調整額 人口: 平成29年1月1日現在 79,926人 	ゆめづくり地域交付金を15地域に交付		

	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	ゆめづくり地域交付金を15地域に交付	ゆめづくり地域交付金を15地域に交付	ゆめづくり地域交付金を15地域に交付

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		106,189千円		107,115千円	107,115千円	107,115千円	107,115千円
内訳 (千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他(ふるさと振興基金利子)		1		1	1	1
一般財源	0	106,188	0	107,114	107,114	107,114	107,114
人工数	職員		0.50人	0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
	臨時職員等		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	3,880千円	0千円	4,620千円	4,620千円	4,620千円	4,620千円
①+②総事業費	0千円	110,069千円	0千円	111,735千円	111,735千円	111,735千円	111,735千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
地域づくり組織の組織力をさらに充実させていくために、まちづくり活動へ参画する人材を育成することを主な目的として、平成25年度から「名張ゆめづくり協働塾」を開設しました。地域住民による自主・自立の地域づくりを支援しています。地域づくり組織が、主体的に活動でき、地域の思いが反映されるよう交付金を交付しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(改善)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
持続可能なまちづくりを行うために、地域づくりを担う構成員の増員や事務局の機能を強化し、地域づくり組織の組織力をさらに充実させられるよう、地域の現状や課題を把握し、課題解決に向けて地域と連携して取り組んでいきます。	